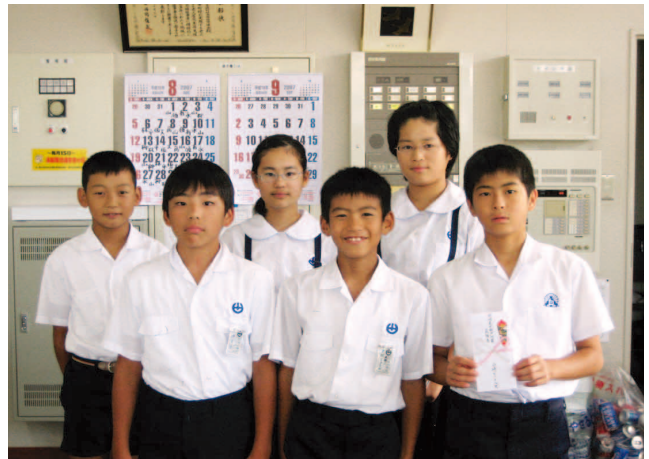


山崎地区納涼大会で義援金寄付

山崎ビートルズ



義援金を寄託するため社会福祉協議会を訪れた山崎ビートルズの代表

8月20日、軟式野球スポーツ少年団「山崎ビートルズ」の子どもたちが、社会福祉協議会を訪問し、新潟県中越沖地震の被災者のために役立てて欲しいと、山崎地区の納涼大会で集めた義援金を寄託しました。
義援金は30,000円で益金の全額を寄付しました。



社会福祉協議会へ義援金を寄託する山崎ビートルズキャプテンの坂元孝成くん

心温まるはがき絵ずらり

ほのぼのの風景 はがき絵展



かごしま県民交流センターで行われた「ほのぼのの風景はがき絵展」の様子

二渡地区

南方神社大祭

8月26日、二渡地区の南方神社で、南方神社大祭が行われ、各集落の保存会が奉納踊りを披露しました。

折小野太鼓保存会は、戦いの凱旋を祝って踊られたとされる「あけすめる」を披露し、また、二渡太鼓保存会は、五穀豊穣を願う「一本矢旗」を披露し、奉納しました。二渡区公民館長の福原成夫さんは「踊りに参加する小中学生も次第に増えて、集落の伝統芸能を継承できることはうれしいことです」と話されました。



一本矢旗を奉納する二渡太鼓保存会

8月12日から31日にかけて、かごしま県民交流センターで、小向井一成さん（宮之城屋地在住）の「ほのぼのの風景はがき絵展」が開催されました。

小向井さんの描くはがき絵は、ほとんどが水彩画です。はがき絵は、子どもの頃に育った泊野の風景に思い出を重ねたものが中心ですが、季節の果物や魚、日常生活を描いた絵もあります。また、絵には、ほのぼのとした文章も添えられ、温かみあふれるはがき絵です。

絵展には、小向井さんが、これまで描いたはがき絵をひと目見ようと、多くの方が訪れていました。